

令和6年8月1日
道路下水道局下水道計画課

市政記者各位

再生リンを活用した 資源循環の取り組みを加速！

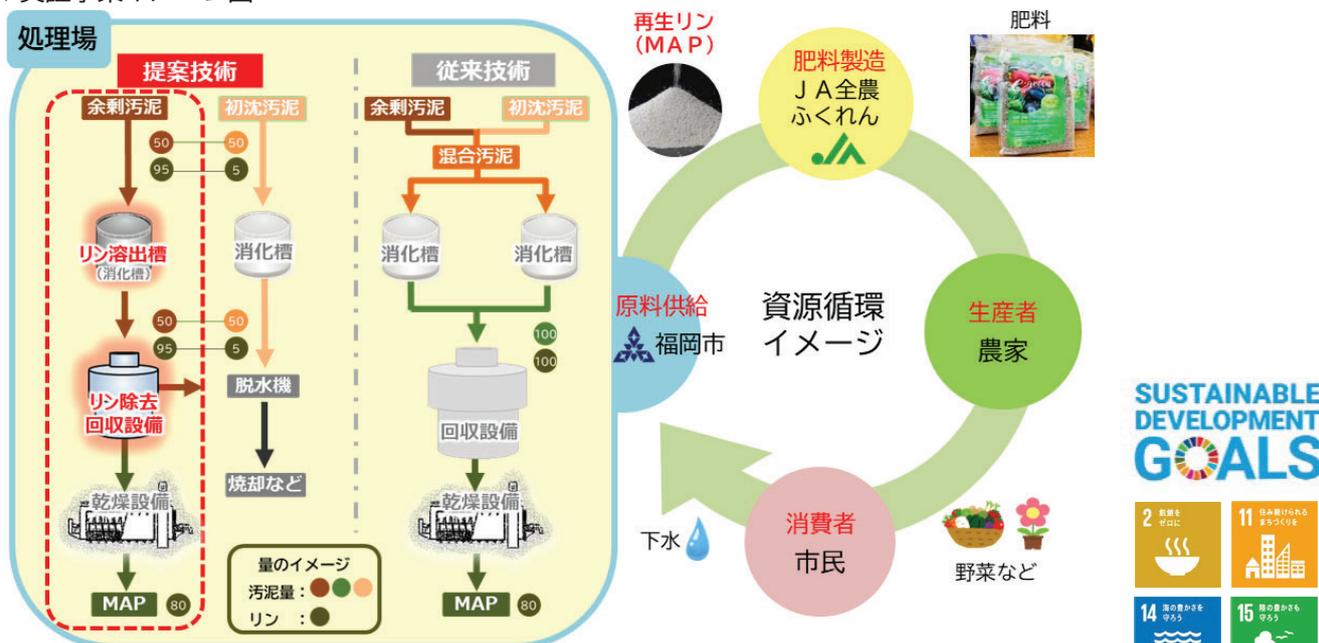
～国土交通省のB-DASHプロジェクトに採択されました～

福岡市は、月島JFEアクアソリューション株式会社、JA全農ふくれんと共同で下水汚泥から再生リンを回収する技術について、従来技術よりライフサイクルコストの削減が見込まれる「余剰汚泥からの高効率MAP回収システム」を国土交通省下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）に応募し、7月31日に採択されました。

今後、実証施設により、再生リンの回収量が増加するため、これまで取り組んできたリン資源の県内循環サイクルをさらに加速させ、農家のみなさまの支援と福岡市民のみなさまの食卓の支えにつなげてまいります。

1. 事業名 余剰汚泥からの高効率MAP回収システム
2. 提案概要 リン濃度の高い余剰汚泥からリン回収を行うことで、従来技術の半分の設備規模で同程度の回収量を実現し、ライフサイクルコストを削減する技術
2. 事業実施者 月島JFEアクアソリューション株式会社
全国農業協同組合連合会福岡県本部（JA全農ふくれん）
福岡市道路下水道局
3. 事業場所 福岡市西部水処理センター
4. 事業期間 契約の翌日から令和7年7月31日まで（予定）

▼実証事業イメージ図



▼国土交通省下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）とは
国土交通省では、新技術の研究開発及び実用化を加速することにより、下水道事業における創エネルギー、省エネルギー、浸水対策、老朽化対策等を推進し、併せて、本邦企業による水ビジネスの海外展開を支援するため、下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）を実施しています。

「お問い合わせ先」
下水道計画課 課長 中田
TEL 092-711-4514



令和6年7月31日
大臣官房参事官（上下水道技術）
（上下水道審議官グループ）

下水汚泥資源の肥料利用に向けて技術実証に取り組みます

～B-DASH 技術を新たに採択～

下水汚泥資源の肥料利用を促進する技術を開発するため、令和6年度は、B-DASH*で余剰汚泥から高効率でリンを回収する技術の実証を行います。

令和6年度に着手する B-DASH については、民間企業や研究機関を対象とした公募を行い、学識経験者等で構成される下水道革新的技術実証事業評価委員会による審査の結果、以下の技術を採択することとしました。

※ B-DASHプロジェクト：下水道革新的技術実証事業（Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project）

<令和6年度 採択技術の概要>

[募集テーマ：下水汚泥の肥料利用促進に向けた資源回収技術](#)

事業名：余剰汚泥からの高効率MAP回収システムに関する実証事業

実施者：月島JFEアクアソリューション(株)・全国農業協同組合連合会福岡県本部・福岡市共同研究体

実証フィールド：福岡県福岡市

概要：下水処理の中でリンが濃縮される余剰（消化）汚泥のみをリン回収の対象とすることで、汚泥全量を処理するよりも小さい設備で同程度の回収が可能となる技術について、ライフサイクルコスト縮減効果等の検証を行う。

※事業の名称は各実施者からの提案によるもの。

<問い合わせ先>

大臣官房参事官(上下水道技術)（上下水道審議官グループ）

課長補佐 長谷川、技術係長 辻、企画係長 山森

TEL：03-5253-81111 [内線：34323、34318、34317] 03-5253-8432(直通)